

○令和7年10月27日～10月29日 議会運営委員会の県外行政視察を行いました。

議会運営委員会では、「本会議及び委員会の運営状況について」と「議会改革及び開かれた議会に関する取組状況について」等を調査事項として、北海道議会と北広島市議会、登別市議会を訪問し、議会運営等について説明を受け、質疑を行うとともに、本会議場等を視察しました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	北海道議会	北海道 札幌市	北海道議会では、全ての委員会を並行審査としているほか、令和3年度からタブレットを導入し、令和4年11月定例会から議会資料等の完全ペーパーレス化を実施しています。視察では、本会議・委員会の運営のほか、議会活性化の取組など幅広く説明を受け、質疑を行いました。
②	北広島市議会	北海道 北広島市	北広島市においては、北海道のシンボルとなる空間を創造するため、新たな街づくり、地域の持続的成長を目指した、北海道らしさにあふれた新しいボールパークを建設し、様々な新しい試みに取り組んでいます。視察では、ボールパーク誘致とエスコンフィールドHOKKAIDOを核としたまちづくりについて、ボールパーク連携推進課から説明を受けました。設置運営に係る各種減免措置、新駅設置への経緯など様々な行政サポートの取組について、質疑を行いました。
③	登別市議会	北海道 登別市	登別市議会では、令和3年度からオンライン委員会を導入、令和5年度には議会資料のQRコード化を実施し、ICT化を進めており、有事におけるオンラインでの一般質問や委員会も導入するなど、多様な議員が議会活動に参加しやすい環境を整備しています。また、開かれた議会への取組として、平成19年から議会フォーラムを開催し、議員と市民、地元高校生・専門学校生によるグループディスカッションを行うなど、議員の見える化活動にも積極的に取り組んでいます。さらに、市民協働を目指すための仕組みとして、平成24年度から、議会サポーター制度を導入し、関心・見識の高い住民の参加を促しています。視察では、本会議・委員会の運営のほか、広報の取組や課題など幅広く説明を受け、質疑を行いました。

①北海道議会



②北広島市議会



③登別市議会

